

2026 年 9 月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済には弱さが見られる

内閣府の月例経済報告（2026 年 9 月 29 日公表）において、「景気は、緩やかに回復しているが、中東情勢や自然災害の影響を注視する必要がある」との表現に変更された。

以下では、「全国の情勢」、「和歌山県の情勢」を主要経済指標（主に 8 月の値）に基づき報告する。

全国の情勢

① 需要動向に関して、「個人消費」「輸出」「輸入」「設備投資」「住宅建設」に関する判断がそれぞれ維持された。「公共投資」に関しては、「堅調」から「底堅い」へやや下方修正された。

② 企業活動に関して、「企業収益」「業況判断」「倒産件数」に関する判断がそれぞれ維持された。「生産」に関しては、これまでの「横ばいとなっている」を「総じてみれば持ち直しの動きがみられる」に上方修正された。

③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。

④ 物価に関して、「消費者物価」、「国内企業物価」に関する判断が維持された。

⑤ 世界経済に関しては、「世界の景気は、一部の地域において弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しが続いている。ただし、中東情勢を始め世界経済の不透明感が続いている」との表現が維持された。

和歌山県の情勢

① 個人消費面では、**百貨店・スーパー販売額（8 月）**は、前年同月比 1.1%減となった。近鉄百貨店和歌山店の販売額（8 月）は、前年同月比 1.1%増となっており、3 か月連続で前年を上回った。百貨店・スーパー全体での販売額は前年を下回っていることから、スーパー販売額の弱さが全体を押し下げたものと考えられる。

新車販売台数（軽自動車[乗用]含む、8 月）は、前年同月比 5.7%増となり、5 か月連続で前年を上回った。内訳を見ると、登録車は前年を上回っているものの、軽乗用車は前年を下回っている。自動車税及び軽自動車税の環境性能割の廃止が需要を下支えしてきているが、軽乗用車の販売状況については弱さが見られる。

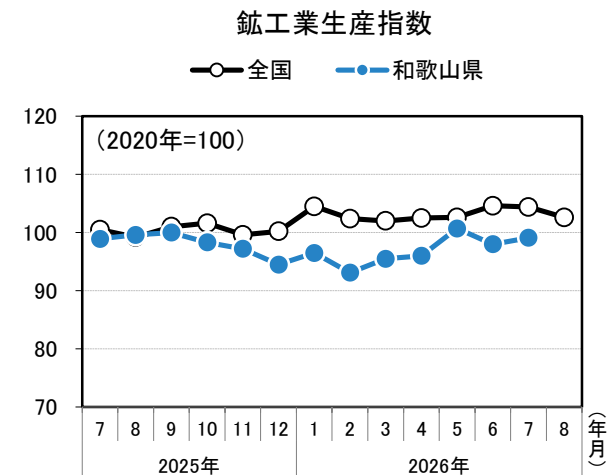
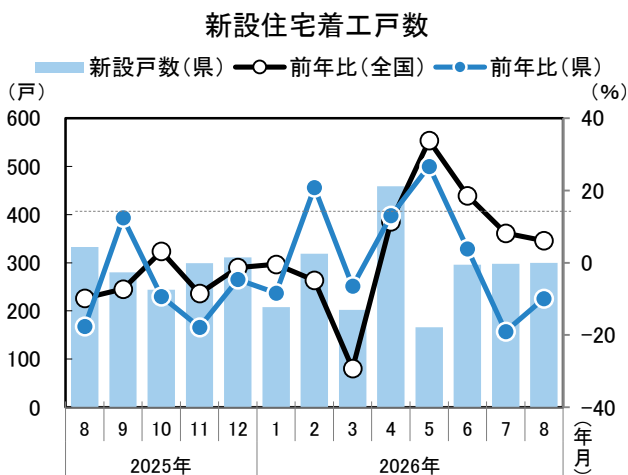
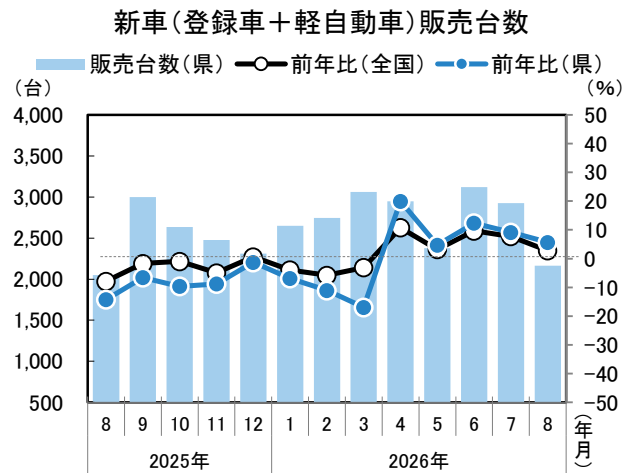
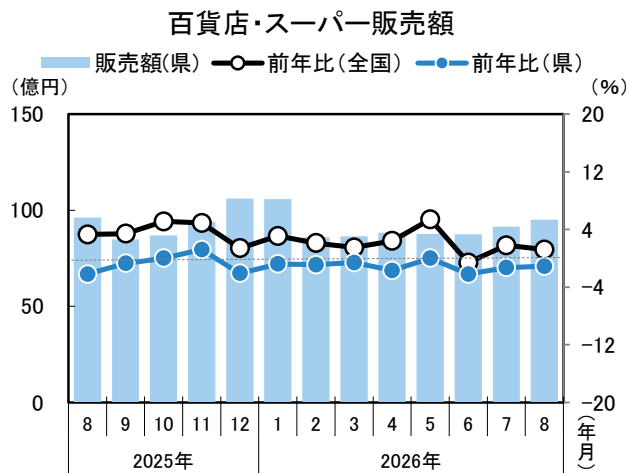
新設住宅着工戸数（8 月）は、前年同月比 9.9%減となり、2 か月連続で前年を下回った。持家・貸家・分譲住宅のいずれも減少している。建築費や住宅価格の上昇に加え、住宅ローン金利も上昇傾向にあるなど、住宅市場を取り巻く環境には厳しさが見られる。

② 企業活動面では、**鉱工業生産指数（7 月）**は、99.1 となっており、前月比 1.1 ポイント上昇した（上昇は 2 か月ぶり）。業種別では、鉄鋼業、化学工業等の主要業種を含む多くの業種において生産指数が下降した。はん用機械工業では、生産指数が上昇した。

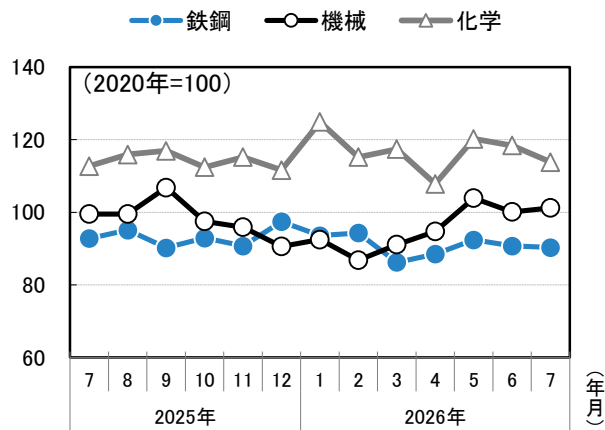
公共工事請負金額（8月）は、前年同月比 83.6%増となった。この結果、4～8月累計の請負金額についても前年同期比 1.0%増となった。

帝国データバンクが発表している県内 TDB 景気 DI（8月）は、40.6 と、前月から 0.1 ポイント下降した。業種別では、製造業、サービス業が前月比でプラスとなった。一方、小売業では、前月比 8.3 ポイント下降している。このような状況に対して、帝国データバンクは、「為替の円安基調や原材料等の調達コストは増加するばかりで、販売動向は特別良いとは言えない状況が続いている。当面はこの状況が続くと見られるが、見通しは不透明感が強い。」としている。

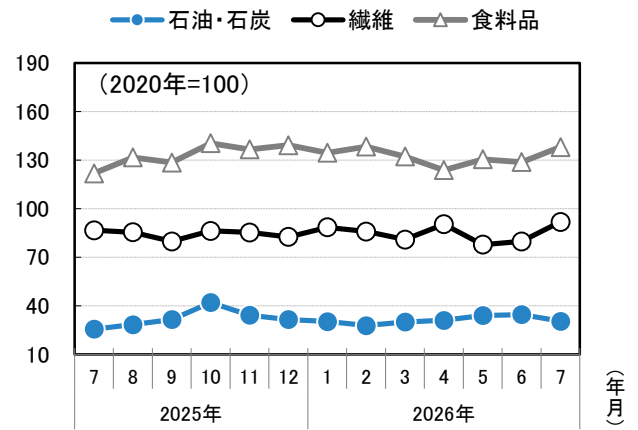
③ 雇用面については、有効求人倍率（8月）は、0.95 倍で、前月から 0.1 ポイント上昇。有効求人数が有効求職者数を下回る状況が続いている。産業別の新規求人数では前年同月比で製造業や建設業、医療・福祉が増加する一方、サービス業や宿泊・飲食サービス業、運輸業、卸売業、小売業など多くの業種で減少している。和歌山労働局は県内の雇用情勢について、「持ち直しの動きに弱さが見られ、一部には厳しさが見られる」と判断している。



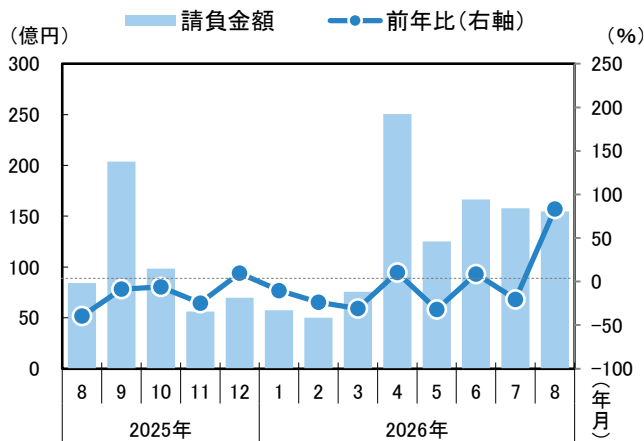
鉱工業生産指数(和歌山県)



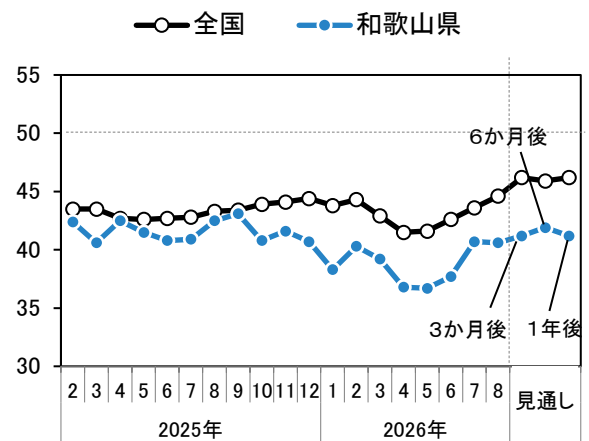
鉱工業生産指数(和歌山県)



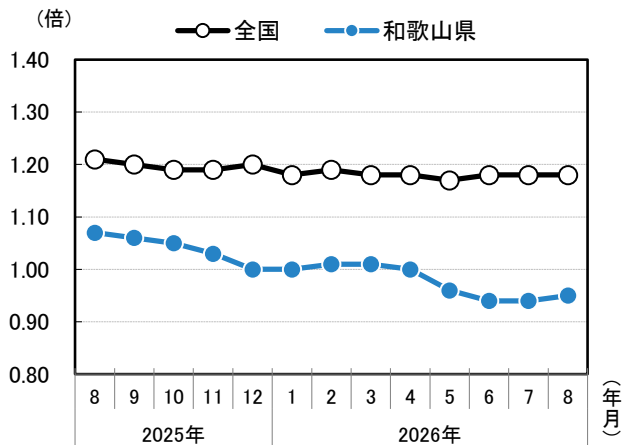
公共工事請負金額(和歌山県)



TDB景気DI (判断の分れ目は50)



有効求人倍率



(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2023年	1,106	4.6	1.5	20,583	18.4	19.0	3,958	-4.6	-16.8
2024年	1,107	3.6	0.1	19,231	-5.6	-6.6	3,800	-3.3	-4.0
2025年	1,108	2.8	0.1	19,204	1.2	-0.1	3,364	-6.5	-11.5
2025年7月	92.8	1.6	-0.3	2,679	-3.8	-8.9	368	-9.7	17.2
8月	96.1	3.3	-2.2	2,049	-7.9	-14.3	333	-9.8	-17.6
9月	84.9	3.4	-0.7	2,999	-1.7	-6.6	280	-7.3	12.4
10月	86.9	5.1	0.0	2,634	-1.0	-9.6	244	3.2	-9.3
11月	94.0	4.9	1.2	2,478	-5.0	-8.8	299	-8.5	-17.9
12月	106.1	1.4	-2.1	2,312	0.6	-1.3	311	-1.3	-4.6
2026年1月	105.8	3.1	-0.8	2,651	-3.9	-6.9	208	-0.4	-8.4
2月	86.0	2.1	-0.9	2,745	-5.8	-11.1	319	-4.9	20.8
3月	86.5	1.5	-0.6	3,062	-3.1	-17.0	202	-29.3	-6.5
4月	88.2	2.4	-1.7	2,949	10.8	20.0	459	11.4	13.1
5月	87.7	5.4	0.0	2,376	3.2	4.7	166	33.9	26.7
6月	87.5	-0.6	-2.2	3,121	9.7	12.3	296	18.6	3.9
7月	91.5	1.8	-1.3	2,924	7.7	9.1	298	8.2	-19.0
8月	95.1	1.2	-1.1	2,165	2.8	5.7	300	6.1	-9.9

(2026年10月2日に取得可能な資料より作成)

(2)企業活動面

	鉱工業生産指数(2020年=100)								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2021年	105.4	97.6	93.8	97.0	97.0	87.7	96.3	118.0	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	103.8	100.2	106.6	101.8	122.2	100.0	120.3	1,584.1	-12.3	
2023年	103.9	97.9	93.0	97.9	104.7	102.7	99.8	117.1	1,711.6	8.0	
2024年	101.2	96.5	86.0	95.1	112.2	44.3	92.7	127.0	1,625.7	-5.0	
2025年	102.0	98.4	90.8	97.9	117.1	33.8	89.0	127.5	1,514.2	-6.9	
2025年7月	100.5	98.9	92.8	99.5	112.7	25.5	86.6	121.8	198.3	21.4	40.9
8月	99.2	99.6	95.1	99.5	115.9	28.3	85.4	131.6	84.4	-39.5	42.5
9月	101.0	100.0	90.2	106.8	116.9	31.5	79.7	128.5	203.7	-8.7	43.1
10月	101.6	98.3	92.9	97.5	112.4	42.0	86.2	140.4	98.4	-6.2	40.8
11月	99.6	97.2	90.7	95.9	115.2	34.1	85.3	136.6	56.3	-24.6	41.6
12月	100.2	94.5	97.4	90.6	111.6	31.5	82.5	139.2	69.9	9.6	40.7
2026年1月	104.5	96.5	93.6	92.5	124.9	30.2	88.4	134.5	57.3	-10.3	38.3
2月	102.4	93.1	94.3	86.8	115.2	27.7	85.8	138.3	50.1	-23.8	40.3
3月	102.0	95.5	86.2	91.1	117.4	29.9	80.9	132.2	75.5	-30.9	39.2
4月	102.5	96.0	88.5	94.7	107.8	31.0	90.3	123.8	250.5	10.4	36.8
5月	102.6	100.7	92.4	103.9	120.2	33.9	77.7	130.5	125.3	-32.0	36.7
6月	104.6	98.0	90.7	100.1	118.4	34.5	79.7	128.8	166.5	8.8	37.7
7月	104.4	99.1	90.3	101.2	113.8	30.4	91.8	138.0	157.9	-20.4	40.7
8月	102.6								154.9	83.6	40.6

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2026年10月2日に取得可能な資料より作成)

(3)雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2021年	1.13	1.09	16,195	14,874	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,976	14,775	14.8	16.8
2023年	1.31	1.13	16,339	14,407	14.7	17.2
2024年	1.25	1.13	16,427	14,570	13.9	17.3
2025年	1.22	1.09	15,946	14,626	13.2	18.6
2025年7月	1.22	1.10	16,037	14,572	12.3	19.2
8月	1.21	1.07	15,802	14,747	12.9	16.4
9月	1.20	1.06	15,683	14,747	12.8	18.0
10月	1.19	1.05	15,461	14,761	14.0	18.7
11月	1.19	1.03	15,357	14,960	10.8	18.3
12月	1.20	1.00	15,201	15,195	12.3	17.3
2026年1月	1.18	1.00	15,509	15,557	11.2	13.9
2月	1.19	1.01	15,372	15,215	12.5	20.2
3月	1.18	1.01	15,113	14,968	17.4	28.2
4月	1.18	1.00	14,912	14,871	14.2	23.2
5月	1.17	0.96	14,479	15,154	14.9	22.4
6月	1.18	0.94	14,315	15,222	13.4	23.0
7月	1.18	0.94	14,350	15,322	11.9	21.8
8月	0.00	0.00	14,446	15,166	9.4	16.6

(2026年10月2日に取得可能な資料より作成)